

秋の景色を探して・・・

夏の暑さも少しずつ落ち着き、らかん高原では秋に向けた準備を進めています！

最近の僕はというと、山に登って写真を撮ったり、パソコンとにらめっこしたり、刈払機をもって高原内を歩き回ったりと、相変わらずあちこち動き回っています。

半年前は、らかん高原について知らないことばかりでしたが、何度も山を歩き、地域の方や施設の方と話をしているうちに、

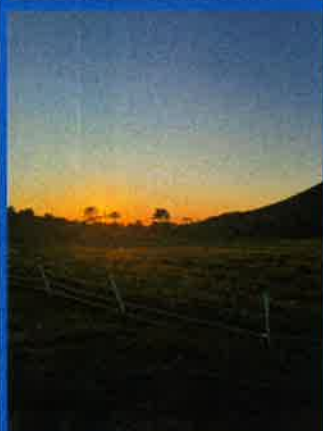
「ここをもっと知ってもらいたいな。」

と思う場所もどんどん増えてきました。

その中でも、らかん高原から見る落陽は、心に深く刺さった夏の光景の一つです。

同じ場所や道でも、時間や季節によってこんなにも違って見えてくるのかと、時間を忘れてずっと見ていました。

そんな景色を秋でも見つけられるように頑張ります。



らかん高原を歩いて、歩いて、また歩いて

現在、羅漢山を初めて訪れる方にも山歩きを楽しんでいただけるように、山道マップを作成しています！

実際に登山道を歩きながら「ここは迷うかも」「ここからの景色は見してほしい」「ここは足場に注意って入れよう」と、一つ一つ確認しています。

写真を撮って、道を確認して、地図にしてみる。

ところが、いざ作ってみると

「、、実際の道となんか違うぞ？」となり、もう一度山へ。

そんなことを繰り返しながら、少しずつ形になってきました。

以前から羅漢山について通信で紹介することもありましたが、今度は「登ってみたい」と思った方が、実際に歩く時のお手伝いができるものを目指しています。

羅漢山には頻繁に通っている道もあれば、そうでない道もあります。あらゆる道の状態を見ながら、時には整備をする。山を歩くこと自体が協力隊活動の一つとして続いています。

完成までもうひと踏ん張り。

さて、あと何度山に登ることになるでしょうか・・・。



道をたどったり、
イラストにしたり、
試行錯誤中です。

らかん高原、草との闘い

夏のらかん高原で元気だったのは、お客さんだけではありません。草もとにかく元気です。

少し前に刈ったはずの場所も、気が付けば元気いっばいに青々としていることがあります。

そこで、最近ようやく刈払機を使用できるようになったので、らかん高原のスタッフの方々の指導の下、草刈り作業のお手伝いをしています。

初めての経験ですが、草を刈った後に道や景色がすっきり見えるようになると、なかなか気持ちがいいものですね。

イベントや観光など、人に来ていただいている場所も、こうした日々の整備で成り立っているのだと実感してます。

・・・とはいえ虫刺されは勘弁していただきたいものです。



ウクレレキャンプ再び

7月にらかん高原にて開催されたウクレレキャンプですが、10月24日、25日に第二回が開催されます！

今回のウクレレキャンプでは、前回好評だったプログラムはそのままに、さらに新しい体験が加わります。

その一つが「避難所生活体験」です。

近年、全国各地で大雨による災害が発生しています。しかし「避難所」という言葉を知っていても、実際に災害が起こった時に避難所に行く事を戸惑ってしまうかもしれません。

今回は、実際に自分たちで体を動かしながら、避難した際の生活について一緒に考えることができるような体験を企画中です。

さらにもう一つ「星空観察」も計画しています。

夏にも星空観察会が行われましたが、明りの少ないらかん高原で見る星空は本郷町の中でもまた違った景色を見せてくれます。

今回はそんならかん高原の秋の夜空を参加者の方々と一緒に見上げます。

ウクレレを弾いて、いろいろな体験に挑戦して、夜になったらみんなで空を見る。

第一回とはまた少し違った、秋のらかん高原ならではの2日間になりそうです！

詳細は
らかん高原公式 HP まで

